

2019年04月25日

## 【格付維持】

## あおぞら銀行

発行体格付： A－ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

営業基盤の規模は小さいが、ニッチで専門性の高い事業領域に強みを持つ。シニア層にフォーカスした個人業務や中堅企業を主な対象とする企業ファイナンス、金融法人向け業務などで一定の成果をあげている。メリハリのある経営資源の配分を進め、以前から掲げる「6つの柱」における重点領域や新しい事業分野を強化していく方針。顧客基盤の安定性を高められるか見守る。

一般の商業銀行と比べて利益は事業環境の変化に影響を受けやすい。収益性は比較的高いが、収益が変動しやすいプロダクトや市場関連業務の割合が比較的大きい。顧客部門の中でも安定性が高い収益を増強していくことが重要だ。2018年度は個人や金融法人への金融商品の販売、それに関わるトレーディング業務などで落ち込みがみられたもようだが、複数の業務に収益源が分散しマイナス金利環境が長期化する中でも一定の収益を確保している点は評価できよう。

資産の質は比較的健全。引当方針が厳格で貸倒引当金には厚みがある。国内外の不動産関連のエクスポージャーが大きいだけに、不動産市況の急速な落ち込みや低迷の長期化などで集中リスクが顕在化し、資産の質が悪化する可能性には注意が必要だ。リスク耐久力はAゾーンに見合っている。リスク量は比較的大きいが、内部留保の蓄積によって資本の充実が進んでいることが寄与している。

流動性も現状問題ない。北米でのコーポレートローンやクレジット投資、不動産ノンリコースファイナンスといった海外エクスポージャーが拡大しているため、その質の動向や外貨の調達環境を注視している。円投調達の長期化に加え、外貨預金の強化や外債の発行といった調達手段の多様化を徐々に進めており、外貨調達構造の強化に向けた取り組みに注目している。

## 【格付対象】

発行者：あおぞら銀行(証券コード：8304)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A－(維持)	安定的

名称	発行予定額 (億円)	発行予定期間	予備格付
発行登録(社債)	3,000	2017年07月30日～2019年07月29日	A－(維持)

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第5回無担保社債	100	2016年06月10日	2019年06月10日	A－(維持)
第6回無担保社債	30	2016年06月10日	2021年06月10日	A－(維持)
第7回無担保社債	100	2016年09月09日	2019年09月09日	A－(維持)
第8回無担保社債	30	2016年09月09日	2021年09月09日	A－(維持)
第9回無担保社債	130	2016年12月09日	2019年12月09日	A－(維持)

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

第10回無担保社債	130	2017年03月17日	2020年03月17日	A- (維持)
第11回無担保社債	150	2017年06月09日	2020年06月09日	A- (維持)
第12回無担保社債	30	2017年06月09日	2022年06月09日	A- (維持)
第13回無担保社債	130	2017年09月08日	2020年09月08日	A- (維持)
第14回無担保社債	30	2017年09月08日	2022年09月08日	A- (維持)
第15回無担保社債	100	2017年12月08日	2020年12月08日	A- (維持)
第16回無担保社債	30	2017年12月08日	2022年12月08日	A- (維持)
第17回無担保社債	150	2018年03月09日	2021年03月09日	A- (維持)
第18回無担保社債	70	2018年03月09日	2023年03月09日	A- (維持)
第19回無担保社債	100	2018年06月08日	2021年06月08日	A- (維持)
第20回無担保社債	30	2018年06月08日	2023年06月08日	A- (維持)
第21回無担保社債	150	2018年09月11日	2021年09月10日	A- (維持)
第22回無担保社債	100	2018年12月11日	2021年12月10日	A- (維持)
第23回無担保社債	70	2019年03月11日	2022年03月11日	A- (維持)

☆ 予備格付は、個別債務の最終的な条件が決定されていない段階で予備的な信用格付が必要となる場合に、付与する評価です。個別債務の最終的な契約内容等によっては、予備格付とは異なる信用格付が付されることがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	阿部 広夢
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2019年04月22日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017.03.07] 預金取扱金融機関 [2019.02.21]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	あおぞら銀行
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置 情報提供者	決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。 格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。